

# 宇和島市立小中学校適正規模、適正配置等に関する基本方針

令和6年4月26日

宇和島市教育委員会

# 宇和島市立小中学校適正規模、適正配置等に関する基本方針について

## はじめに

宇和島市教育委員会（以下「教育委員会」という。）では、平成30年2月に「宇和島市立小中学校適正規模、適正配置等に関する基本方針」を策定し、吉田地区において5小学校の統合に向けた各種準備を進めています。

このような取り組みを進める中、全国的に少子化が問題となっていますが、本市においても、近年、少子化に伴う児童生徒数の減少に歯止めがかからず、学校の小規模化が急速に進んでいます。

このような状況の中、策定後6年が経過している現行の基本方針について、“児童生徒数と学級数の将来推計”や“現在の学習環境”などの各種データを収集のうえ、学校の小規模化に伴う“学習面”や“学校運営面”等への影響を改めて分析したうえで、更なる教育の質の向上や、子どもたちにとって、より良い教育環境を整備するため、現行の基本方針について、改めて検証・見直しを行うことにしました。

検討するにあたり、学校関係者など様々な分野の方で組織された宇和島市学校再編整備検討委員会（以下「検討委員会」という。）を立ち上げ、児童生徒数や学校所在地、通学時間など様々な視点で議論を重ねていただいた結果を報告書としてまとめ、教育委員会に提出していただきました。

その後、教育委員会において、報告書の内容を踏まえ、慎重に検討を重ね、現行の基本方針の一部を見直すことにしました。

## I. 適正規模・適正配置に関する基本的な考え方

検討委員会での検討結果を踏まえ、教育委員会で検討を重ねた結果、これまでの“基本的な考え方”（平成30年2月策定）について、一部修正を行いました。

以下の7つの項目を学校の適正規模・適正配置を検討する際の“基本的な考え方”とします。

- ①離島を除く全ての学校を対象として検討を行う。ただし、半島部等、近隣学校と遠隔地にある学校で、通学に著しく時間を要する等、児童の負担に配慮を要する場合を除く。
- ②小学校については、原則として、標準的な学級編成において、将来的に複式学級解消の見込みのない学校について検討の対象とする。
- ③旧3町においては、急激に出生数が減少している状況を勘案し、小学校の数は、原則1校とする。
- ④中学校については、旧3町は1校とし、旧市については、全ての学年について2学級以上となるよう検討を行う。
- ⑤将来的な小中連携教育を視野に入れて協議・検討を行う。
- ⑥統廃合を検討する地域は平成17年の旧4市町単位とするが、それ以前の旧町村統合などの歴史的背景についても考慮する。
- ⑦廃校となった学校の施設・用地などは市民の意向を踏まえながら、市政全体の問題として検討を行い有効な利活用を行う。

### [参考]近年における階層別人口について

令和5年度末における階層別人口は以下のとおりであり、少子化が顕著である。

R6.3.31 現在

階層	旧宇和島市	旧吉田町	旧三間町	旧津島町	計
0歳	224	14	28	17	283
1歳	239	31	17	25	312
2歳	255	27	26	34	342
3歳	223	30	31	25	309
4歳	259	32	27	38	356
5歳	271	32	29	41	373
計	1,471	166	158	180	1,975

## Ⅱ. 学校再編を進めるに際して考慮すべき事項

### ①保護者や学校関係者等との合意形成

統合を進めるにあたっては、児童生徒の保護者及び就学前の幼児の保護者や学校関係者に対し丁寧な説明を行ったうえで進めていく必要がある。

### ②通学手段の確保

通学については、保護者の関心が最も高い事項のひとつでもあるため、児童生徒が安心・安全に通学することができる環境を整える必要がある。

### ③環境変化による児童生徒の負担への配慮

統合に伴い、児童生徒を取り巻く環境が大きく変化するため、統合前の交流活動の充実等により、早い段階から人間関係の構築を図り、児童生徒の負担軽減に配慮する必要がある。

また、学校行事やPTA活動等への影響にも配慮する必要がある。

### ④地域コミュニティへの配慮

小中学校は、児童生徒の教育施設であるだけでなく、防災、地域の交流の場等、様々な機能を併せ持っていることから、学校統合を検討する際は、地域住民に対して丁寧な説明を行う必要がある。

### ⑤学校跡地の利活用

学校施設は、地域の防災、文化・スポーツ活動の拠点でもあることから、統合後の跡地利活用は、市政全体の問題として取り組む必要がある。

### ⑥小規模学校でのICT利活用

特に小規模校にあっては、オンラインを活用し、他校との合同授業を実施することにより、多様な考えに触れる機会を得ることができるため、小規模校におけるデメリットを補完する手法の一つとして、一定の効果が期待できる。

### Ⅲ. 学校再編方針

教育委員会では、文部科学省が示している「学校適正規模・適正配置に関する各種方針（平成27年1月）」及び前述の「Ⅰ. 適正規模・適正配置に関する基本的な考え方」に基づき、平成30年2月に策定した基本方針を見直しました。その結果については、次のとおりです。

#### --- 小学校 ---

##### **旧宇和島地区**

###### －検討対象校－

三浦小学校、結出小学校、遊子小学校、蔦淵小学校、高光小学校

前回策定の基本方針で、学校統合の方向性を示していた三浦小学校、結出小学校、遊子小学校、蔦淵小学校、高光小学校の5校については、いずれも児童が少数、かつ複式学級の発生が常態化しており、将来的に複式学級解消の見込みがない状況です。

三浦小学校については、今後も児童の減少が続くことが見込まれ、複式学級解消の見込みもないことから、前回方針と同様、番城小学校を統合先とします。

なお、検討委員会において、番城小学校のほか鶴島小学校も統合候補先の一つに挙がりましたが、通学に要する児童負担の軽減を図るためには、より近い番城小学校の方が適切であるとの意見や、鶴島小学校は複数回の統合を実施しているため、今以上に校区が拡大することを心配する意見なども参考としています。

（近年の鶴島小における統合実績）

<平成24年度> 石応小、小池小の2校と統合

<平成28年度> 九島小と統合

次に、宇和海地区の結出小学校と蔦淵小学校は、児童が極めて少数であり、今後もこの状況が続くことが見込まれるため、2校の間に位置する、遊子小学校を統合先とします。

なお、半島先端部に位置している蔦淵小学校は、通学時間を考慮すると、遊子小学校以外の学校との統合は地理的に困難です。

また、結出小学校と蔦淵小学校は、市内他校と比較しても学校規模が非常に小さいことから、学校統合の優先度・必要性は高いと認識しています。

高光小学校については、児童数の緩やかな減少傾向が続いたあと、暫くの間、ほぼ横這いで推移する見通しです。しかし、複式学級解消の見込みがないことから、統合対象とす

べきと判断しました。

なお、前回策定時は、和霊小学校と住吉小学校のいずれかへの統合と示していましたが、検討委員会における「校区の隣接度合いが高い和霊小学校の方が適切である」との意見を参考とし、通学時間や地理的要因の視点から和霊小学校を統合先とします。

### **吉田地区**

※現在、5小学校の統合準備を進めているため、検討対象校はありません。

### **三間地区**

－検討対象校－

成妙小学校、二名小学校

成妙小学校と二名小学校は、現在のところ一定の児童数を確保していますが、今後は児童数の減少傾向が続き、複式学級の増加が見込まれています。

2校とも、他の小規模校と同様、複式学級が常態化する見通しであるため、前回方針と同様、三間小学校との統合とします。

なお、3校（三間小・成妙小・二名小）の児童数が推計どおりに推移した場合、令和11年度当初には、三間小学校において3校児童が授業を行うために必要な教室数を確保できる見通しであるため、統合時期の一つの目安とします。

また、統合後、三間地区において、各1校ずつとなる小中学校が、近接して立地することになるため、将来的には、小中連携教育も視野に入れる必要があります。

### **津島地区**

－検討対象校－

清満小学校、御槓小学校、畑地小学校、北灘小学校、下灘小学校

検討対象とした5校は、いずれも児童が少数であり当面の間、ほぼ横這いで推移する見通しの小学校も一部あるものの、複式学級解消の見込みがない状況です。

御槓小学校について、検討委員会では、児童数は少数ではあるものの移住世帯の影響を受けて、ほぼ横這いで推移してきたことや、当面の間、この傾向が続く見通しであることを評価する意見がありました。

一方で、現在の学校規模では、集団の中で切磋琢磨しながら学んだり、社会性を高めたりする機会が少なく、集団活動の実施に制限がある状況は改善すべきとの意見もあり、議

論を重ねた結果、近隣校である清満小学校への統合という結論に至っています。

検討委員会としては、御槇小学校統合にあたり、近隣の清満小学校が望ましいとの結論に至りました。しかし、その場合においても、複式学級の解消には至らないことから、教育委員会としては、旧町1校の原則に基づき清満小学校・御槇小学校を岩松小学校に統合すべきと結論づけました。

なお、御槇小学校の岩松小学校へ統合した場合における通学距離・時間については、市内他校における通学距離・時間と比較した場合、児童への大きな負担にはならないと考えます。

畑地小学校、北灘小学校については、ともに児童数がほぼ横這いで推移する見通しですが、複式学級解消の見込みがないことから、前回方針と同様、近隣校である岩松小学校を統合先とします。

下灘小学校については、前回の統合で校区が非常に広範となっており、児童の一部は通学に1時間弱を要しているため、更なる統合による通学時間の増は、児童にとって大きな負担となることから現状維持（学校存続）が適切であると考えます。

（近年の下灘小における統合実績）

<平成23年度> 浦知小、曾根小、由良小の3校、  
由良小（平井分校）・由良小（須下分校）の2分校と統合

### --- 中学校 ---

#### **全地区**

5校（城南中・城北中・城東中・吉田中・津島中）の中学校については、今回推計した期間において、宇和島南中等教育学校の募集停止の影響もあり、全学年で2学級を確保できる見通しであるため、現状維持（学校存続）が適切であると考えます。

なお、三間中学校については、1学級の学年も一部あり、当面この傾向は続くと思われませんが、三間地区における唯一の中学校であるため、現状維持（学校存続）とします。

#### IV. 学校再編の組み合わせ

「Ⅲ. 学校再編方針」に基づいて検討し、設定した、各学校の状況は以下のとおりです。

##### 【小学校】

地区	学校名	内容	児童数推計		
			R6. 4. 1	R8 推計	R12 推計
宇和島	明倫小	現状維持	424	391	364
	三浦小	番城小	16	10	2
	番城小	現状維持	395	355	315
	宇和津小	現状維持	156	150	132
	鶴島小	現状維持	207	189	133
	天神小	現状維持	147	140	138
	戸島小	現状維持	休校中	0	0
	嘉島小	現状維持	休校中	0	0
	日振島小	現状維持	1	0	1
	結出小	遊子小	3	2	3
	遊子小	現状維持	18	19	16
	蔣淵小	遊子小	3	2	2
	和霊小	現状維持	309	283	215
	住吉小	現状維持	194	178	127
	高光小	和霊小	40	30	23
吉田	吉田小	吉田小	158	257	169
	奥南小	吉田小	37		
	喜佐方小	吉田小	27		
	立間小	吉田小	37		
	玉津小	吉田小	44		
三間	三間小	三間小（一斉）	137	108	109
	成妙小	三間小（一斉）	36	29	24
	二名小	三間小（一斉）	47	34	24
津島	清満小	岩松小（一斉）	38	39	22
	御槇小	岩松小（一斉）	13	12	10
	岩松小	岩松小（一斉）	147	125	74
	畑地小	岩松小（一斉）	26	29	23
	下灘小	現状維持	43	35	25
	竹ヶ島小	現状維持	休校中	0	0
	北灘小	岩松小（一斉）	32	30	26
合計	30 校	16 校	2,735	2,447	1,977



## 【中学校】

地区	学校名	内容	生徒数推計		
			R6. 4. 1	R8 推計	R12 推計
宇和島	城東中	現状維持	395	452	376
	城南中	現状維持	298	307	254
	城北中	現状維持	248	280	258
吉田	吉田中	現状維持	157	158	142
三間	三間中	現状維持	134	153	89
津島	津島中	現状維持	174	163	139
合計	6校	6校	1,406	1,513	1,258

## V. 今後の進め方

本方針に沿って、学校の適正規模・適正配置（学校再編）を進めるためには、保護者等の理解を得ることは必要不可欠です。

保護者等への説明にあたっては、今後の児童数や学級数の推移などを参考に教育委員会が設定した「統合目標年度（案）」を示しながら、本方針に対する理解を求めてまいります。

なお、本方針について保護者や地域の皆様にご理解いただいた地域から、統合に向けた具体的な手続きを進めてまいります。

## ■統合の優先度と目標年度

学校名	今回方針の統合先	R6の児童数	統合目標年度（案）							
			R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
蔦淵小	遊子小	3		R7年度						
結出小	遊子小	3		R7年度						
三浦小	番城小	16			R8年度					
御槇小	岩松小（一斉）	13				R9年度				
畑地小		26				R9年度				
北灘小		32				R9年度				
清満小		38				R9年度				
岩松小		147				R9年度				
高光小	和霊小	40				R10年度				
三間小	三間小（一斉）	137					R11年度			
成妙小		36					R11年度			
二名小		47					R11年度			